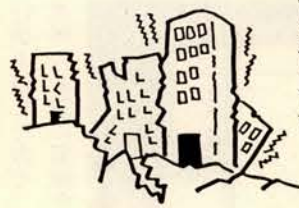


大地震に備える

災害に強いまちづくりを推進するため、千代田区地域防災計画の修正を行いました。

今回の修正は「東京における直下地震の被害想定に関する調査報告書」(平成9年8月東京都防災会議)の発表を受けて、本区の防災態勢をより堅固なものとしていくため、つぎのような視点から見直しを行いました。



防災訓練の充実

▼新たな被害想定を踏まえ、より実効性のある防災計画とする。

災害時の適切な応急対策は、日ごろの訓練の積み重ねが大切です。

▼区の特長性を考慮し、帰宅困難者を視野に入れ、住民・企業・行政が一丸となって推進する計画とする。

▼現行の防災対策の推進を図り、さらに全機関を挙げて取り組む防災計画とする。

応急医療体制の整備

新たな被害想定での負傷者数は、大きく増加しています。

区の震災対策

昨年の9月、「千代田区災害対策検討委員会」を設置し、今後さらに充実すべき課題や、直下地震の被害想定に基づく課題について検討しました。

今後、引き続き災害対策を検討し、被害を最小限

に止めるための防災対策を実施していきます。

平成10年度の主な内容は、つぎのとおりです。

災害弱者対策

高齢化の進展などを考慮し、共助の理念を踏まえた総合的な災害弱者対策を構築します。

災害時に保健婦班を編成し、活動に必要な資器材を整備するなど、被災後も在宅で生活する災害弱者の健康管理や、避難所での巡回健康相談などを行います。

また、透析患者、在宅難病患者、在宅要介護高齢者などの情報を整理し、災害時に適切に対応できるように検討していきます。

さらに、災害弱者のため、食料など備蓄物資を多様化・拡充していきます。

ボランティアなどの連携

災害時にボランティアの受け入れを円滑に行えるよう、ボランティア団体、東京都などの関係機関とのネットワークづくりを進めるほか、災害時の活動の拠点としてボランティアセンターの設置を検討していきます。

地域防災組織の充実・強化

大規模災害時は、地域コミュニティによる組織的な

事業所防災体制の充実・強化

昼間、区内で活動する人びとの防災対策向上のため、事業所の自主防災意識の高揚を図り、事業者・事業主が自ら安全に対し責任と役割を自覚して積極的な防災対策に努めるよう、組織的な啓発・誘導を展開していきます。

相互応援協力の体制

直下地震の被害想定では、震源の違いにより、各自自治体の被害状況に相違があるため、都内自治体間の協力体制の内容を再度検討し、迅速な相互応援体制を確立していきます。

避難計画

都は3月、避難場所の見直しを行い、神田地区の一部などを、延焼火災による避難の必要が少なくとされる「地区内残留地区」として拡充しました。

しかし、「地区内残留地区」においても、大火など災害の状況や地域の実情に応じ、従前から指定している避難場所を避難することとし、安全確保に努めています。

帰宅困難者対策

また、ボランティアが安心して活動できるよう、ケガや事故に対する補償制度

民として流入し、滞在していますが、大地震などで交通機関が途絶した際は、自宅に帰ることができない帰宅困難者が多数発生し、大きな混乱が予想されます。

応急建築物対策

地震の揺れから倒壊を免れた建物についても、余震等により発生する二次災害を防止するため、建物応急危険度判定を実施し、安全確保に努めます。

都市復興・生活復興の計画

大地震に見舞われた場合に備えて、応急的対策のみならず震災後の都市復興や生活の再建を円滑に進めるために、復興方針や対応策などを事前に検討していきます。

姉妹村・五城目町との相互応援に関する協定を再締結

姉妹提携都市の群馬県端恋村、秋田県五城目町とは、大規模災害時における相互応援に関する協定を、それぞれ昭和63年5月、平成元年10月に締結しました。

総合防災訓練が変ります

日ごろからの実践的な訓練の積み重ねは、災害時に大きな効果が発揮されます。このため、災害時の行動力向上を目指し、「イザ」という時に地域で活動できる防災体制の整備に向けて、訓練内容などを見直し、多角的な防災訓練を実施していきます。

今回から、震度6弱以上の大地震の発生を想定し、「防災週間」と「防災とボランティア週間」の期間に、各2か所の避難所(小学校等)を会場として、区および防災関係機関が、住民や在勤者らと一体となって避難所の運営等を中心とした訓練を行います。

これによって各機関相互および住民との緊密な協力体制を確立するとともに、防災訓練の習熟および防災意識の高揚を図っていきます。

問合せ 総務部防災課

秋葉原地域再開発に関する区民集会在開催されます

とき 7月28日(火)午後6時
※小雨決行
会場 JR秋葉原駅前広場
主催 秋葉原関係団体、千代田区連合町会、千代田区、千代田区議会
問合せ 区議会事務局

人権啓発フェスティバル「東京発人権とふれあいのメッセージ'98」

都では、同和問題をはじめとした人権問題に対する理解と認識を深めていただくため、全国各地の物産展や人権啓発パネル展、コンサートなどを実施します。

▼人権フェスティバル とき・内容など		
会場	7月23日(木)	7月24日(金)
都民広場ステージ	午後0時20分～30分 オープニングセレモニー 午後1時～6時 郷土芸能・コンサート	午前10時～午後6時30分 郷土芸能・コンサート
都民広場	午前10時～午後6時 物産展・東京都企画展	午前10時～午後6時30分 物産展・東京都企画展
都民ホール	午前10時～午後6時 啓発パネル展(法務局・国連・東京都)	午前10時～午後6時 啓発パネル展(法務局・国連・東京都)
都政ギャラリー	午前10時～午後6時 人権啓発資料展	午前10時～午後6時 人権啓発資料展
5階大会議場	午後1時30分～5時 講演会	午後1時30分～5時 啓発映画会

※会場はすべて東京都庁(新宿区西新宿2-8-1)内です。

学齢期のお子様の保護者の方へ

予防接種の接種もれに気をつけましょう

予防接種は、お子さんの病気の予防と、感染症のまん延を防ぐためのものです。かつての予防接種は、学校で集団で行っていましたが、平成7年度からお子さんの健康状態に合わせて、区内の協力医療機関で行う個別接種となりました。

学齢期の方へは、通知対象年齢に達した時に接種票を自宅に郵送します。

接種票は、接種対象年齢の期間は使用できますので、期間内に受けさせましょう。接種名・対象 下表のとおり問合せ 神田保健所保健サ

予防接種名	予防接種対象者	
	通知年齢	接種年齢
風しん	7歳 14歳	生後12～90月未満 12～16歳未満
日本脳炎(Ⅱ期)	10歳	9～13歳未満
日本脳炎(Ⅲ期)	14歳	14～16歳未満
二種混合(Ⅱ期) (DT・ジフテリア、破傷風)	12歳	11～13歳未満

※風しんの予防接種は、既に風しんに罹ったことのある方やMMRワクチンを接種済みの方は、あらためて接種する必要はありません。

健康増進コーナー

忙しい毎日で運動不足や栄養の偏りが気になっていませんか。健康増進コーナーでは、生活習慣病予防のために基本的な健診と運動負荷テストを行っています。

1日目 7月13日、27日、8月31日、9月7日のいずれも月曜日の午後1時、2日目 7月22日、8月5日、9月9日、16日のいずれも水曜日の午後1時、会場 神田保健所(神田錦町3-10)

対象 区内在住、在勤者費用 区民 2千500円(千代田区国民健康保険加入者 1千250円)、在勤者

内容 1日目 胸部X線、尿・血液検査、安静時心電図、血圧測定、医師診察、体脂肪測定、眼底検査、2日目 運動負荷テスト、体力テスト、運動・栄養・生活についての相談※希望者は1日目に骨密度測定ができます(費用は区民 無料、在勤者 1千440円)。

精神保健講演会

「精神科リハビリテーションと地域の援助」

精神障害者の社会復帰と自立のためには精神科リハビリテーションは欠かせず、地域で暮らす精神障害者の援助について考えてみましょう。

とき 7月14日(火)午後1時30分～3時30分
会場 神田保健所(神田錦町3-10)

講師 吉川 武彦氏(国立精神神経センター精神保健研究所所長)

対象 区内在住、在勤者
申込み 電話で神田保健所保健サビス課(3291-3654)へ。

歯の矯正相談

お子さんの歯並びや矯正の方法などについて、専門医が相談に応じます。

とき 7月27日(月)午後1時30分～3時
会場 神田保健所(神田錦町3-10)

対象 区内在住の幼児、小学生(要保護者同伴)
申込み 電話で神田保健所保健サビス課(3291-3654)へ。

千代田区景観まちづくり

審議会委員の募集

風格ある都心景観の創出のために、本年4月「千代田区景観まちづくり条例」を制定しました。この条例の中で位置づけられている景観まちづくり審議会を設置することになりました。

対象 区内に住所を有する方若干名
任期 2年
申込み 応募の動機を200字程度にまとめ、住所、氏名、年齢、性別、電話番号を書いて、7月17日(金)市開発部開発指導課(〒102-8688九段南1-6-11)へ。
※申し込み多数の場合は、選考となります。

区営住宅・高齢者住宅

(あき家)入居者募集

入居者を募集する住宅表1のとおり

区営住宅に申し込みができる方

① 申込者本人が成年者の方で、区内に引き続き1年以上居住し、
② 現に同居または同居しようとする親族(内縁、婚約者を含む)がいて、
③ 世帯の所得が定められた基準の範囲内であり、
④ 現に住宅に困っていることが明らかで、
⑤ 住民税を滞納していない方。

所得基準額 表2のとおり

高齢者住宅に申し込みができる方

① 申込者本人が65歳以上で、区内に引き続き1年以上居住し、
② ひとり暮らしで、
③ 所得が定められた基準の範囲内であり、
④ 独立した日常生活(食事、着脱衣等)ができ、
⑤ 現に住宅に困っていることが明らかの方。

所得基準額 年間所得額が321万6千円以内

いづれも
抽せん 8月3日(月)
入居予定 10月上旬
申込書の配布 7月10日(金)22日(水)の間、各出張所、区政案内相談コーナー(区役所1階)、都市開発部住宅課で配布します。

申込み 申込書に必要事項を書いて、7月14日(火)22日(水)(消印有効)の間に、区営住宅に申し込む方は所定の封筒で、高齢者住宅に申し込む方は直接、都市開発部住宅課(〒102-0074九段南1-6-17千代田会館2階)へ。

▼入居を募集する住宅 (表1)

住宅名	募集戸数
一番町住宅(一番町10)	2戸
内神田住宅(内神田1-1-3)	4戸
四番町アパート(四番町1)	5戸
(単身用) いきいきプラザ 一番町高齢者住宅(一番町12)	1戸

▼所得基準額 (表2)

家族数	年間所得額	
	一般世帯	障害者等世帯
2人	0円～2,780,000円	0円～3,596,000円
3人	0円～3,160,000円	0円～3,976,000円
4人	0円～3,540,000円	0円～4,356,000円
5人	0円～3,920,000円	0円～4,736,000円

世界の恒久平和を祈ります

戦没者追悼式

第二次世界大戦で亡くなった方々をしのび追悼の意を表すとともに、世界の恒久平和を祈ります。どなたでも参加できます。ご近所の方とお誘い合わせのうえ、ご参加ください。

とき 7月13日(月)午後6時30分(雨天中止、小雨決行)
会場 千鳥ヶ淵戦没者墓苑(三番町2)
問合せ 国際・平和施策推進課

水面にゆれる光と音のファンタジー

納涼灯ろう流し

夏の訪れを告げる「納涼灯ろう流し」。ボートに乗って灯ろうを流してみたい方は、開始時間10分前から先着90組にボート乗艇券を配布します。※当日、お子さんに花火を、大人の方にはうちわを、それぞれ先着500名に差し上げます。

とき 7月13日(月)午後6時30分(雨天の場合は14日(火)に延期)
会場 千鳥ヶ淵ボート場
問合せ 商工振興課観光係

みんなで輪になり

踊りましょう

納涼民謡の集い

皆さんが簡単に踊れる曲ばかりです。ご近所の方とお誘い合わせのうえ、ご参加ください。

とき 7月13日(月)16日(木)、いずれも午後6時30分～9時(雨天中止)
会場 靖国神社境内の大村益次郎銅像の周囲
問合せ スポーツ振興課 3256-8444

聞いて・見て・わかる

千代田・くらしのテレホン・ファクシミリガイド

保存版

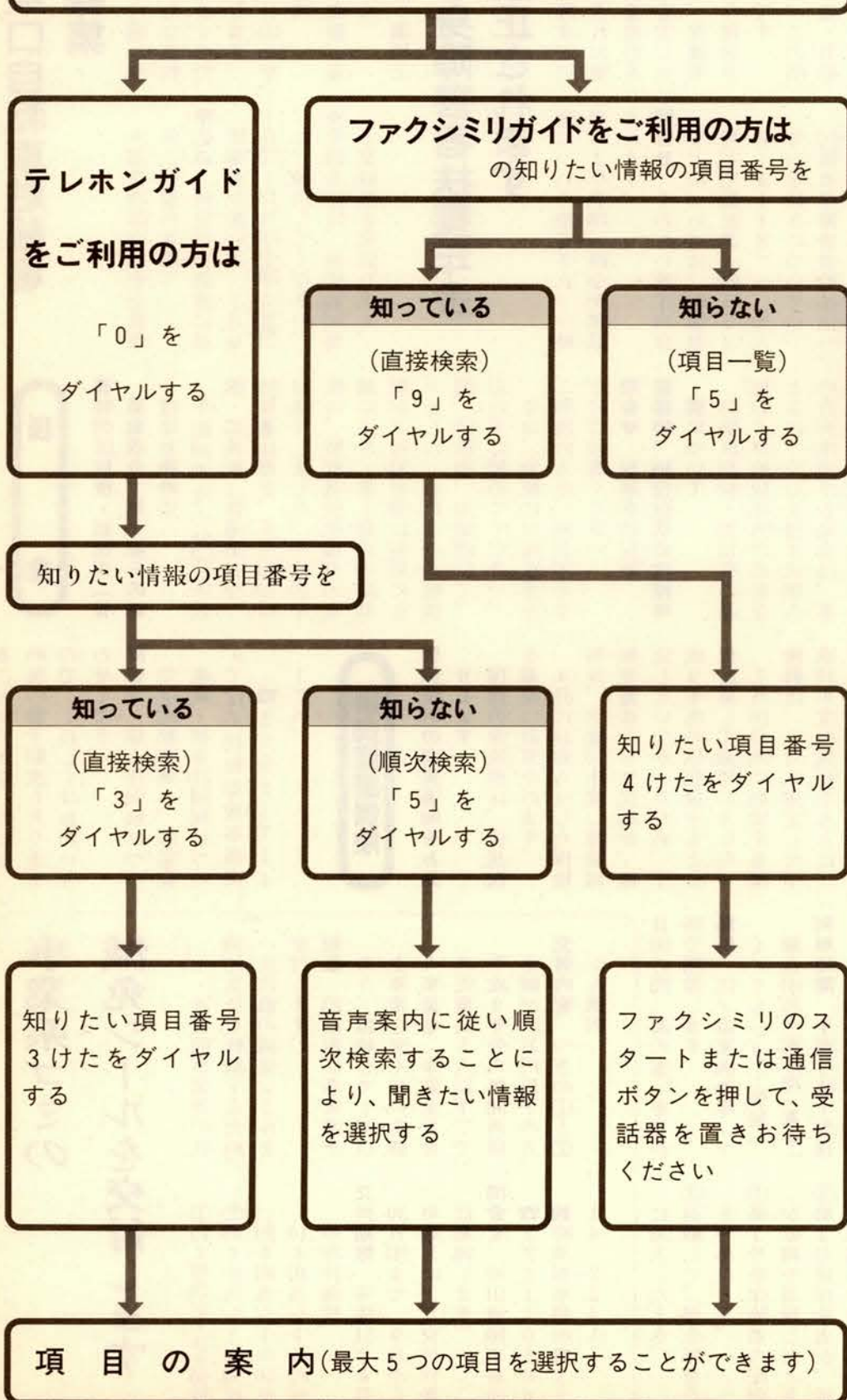
区では、これまで区役所への届出や施設の案内・利用方法などを24時間案内するテレホンガイドサービスを行ってまいりました。しかし、音声だけのサービスという不便さがありませんでした。そこで、7月5日(日)から、音声とファクシミリによる情報提供を行う「千代田・くらしのテレホン・ファクシミリガイド」を開始します。ぜひ、お気軽にご利用ください。

7月5日から
ファクシミリ
ガイドを
開始します

《千代田・くらしのテレホン・ファクシミリガイドの利用方法》

電話(ファクシミリガイドは受話器の付いたファクシミリ)で

☎3264-2233



※番号をダイヤルする場合は、ゆっくりダイヤルしてください。

項 目	音声ガイド	FAXガイド
■千代田・くらしのテレホン・ファクシミリガイド		
項目一覧	—	—
■病気になったときのために		
休日に病気になったら	101	—
夜間・休日の急病は	102	—
今月の休日診療当番医(内科・小児科)	103	—
来月の休日診療当番医(内科・小児科)	104	—
今月の休日歯科診療当番医	105	—
来月の休日歯科診療当番医	106	—
■緊急のお知らせ		
事故や災害などの緊急情報	111	—
■災害に備えて		
地震に備えて	121	—
地震が起こったら	122	—
台風や火災などに備えて	123	—
警戒宣言が発令されたときの情報伝達	124	—
交通災害共済	125	—
■夜間・休日の受付		
区役所の夜間・休日受付窓口	131	—
■区政情報		
ビデオ広報「わがまち千代田」	151	—
区政案内相談コーナーの利用	152	—
情報公開制度	153	—
■区議会		
区議会とは	—	—
本会議・委員会の傍聴方法	161	—
請願書・陳情書の提出方法	162	—
■選挙		
不在者投票の方法	171	—
■暮らしの相談窓口		
区民相談室(交通事故、区政、法律、税務、人権、不動産取引、一般相談)	181	—
移動区民相談	182	—
税務相談	—	—
消費者相談	183	—
商工相談	184	—
子どもの相談	185	—
母子・女性・家庭相談	186	—
高齢者の相談	187	—
障害者の相談	188	—
■戸籍の届出		
出産したら…出生届	201	—
結婚したら…婚姻届	202	—
死亡したら…死亡届	203	—
離婚したら…離婚届	204	—
戸籍謄・抄本などの郵便請求	205	—
■住民登録		
千代田区に引っ越ししてきたら…転入届	211	—
千代田区を引っ越すときは………転出届	212	—
千代田区内で転居したら………転居届	213	—
住民票などの郵便請求	214	—
住民票請求の電話予約	215	—
■印鑑登録		
印鑑登録をするには	221	—
印鑑登録証明書の請求	222	—

暮らしの
窓口

暮らしの
窓口

暮らしの
手続き

千代田・くらしのテレホン・ファクシミリガイド

☎3264-2233

項 目	音声ガイド	FAXガイド
■国民年金		
国民年金の加入手続き	231	2231
国民年金を受け取る手続き	232	—
厚生年金などに加入したら	233	—
■国民健康保険		
国民健康保険制度	—	—
国民健康保険の加入手続き	251	2250
国民健康保険の脱退手続き	252	—
保険証をなくしたら	253	—
各種給付金のご案内	254	2254
国民健康保険の保養施設	255	2255
退職者医療制度	—	2256
■区民税		
課税証明書・納税証明書などの申請	271	2271
バイクなどの登録と廃車(軽自動車税)	272	2272
住民税	—	2273
■子どものために		
区立幼稚園	301	3301
区立保育園	302	3302
区立小・中学校の入学	303	3303
区立小・中学校の転校	304	3304
児童手当	305	3305
乳幼児医療費助成	306	3306
■おとしよりのために		
高齢者福祉手当	311	3311
老人医療制度	312	3312
日常生活の援助(各種サービスのご案内)	313	3313
ホームヘルプサービス	314	3314
ショートステイ(短期入所生活介助)	315	3315
老人ホームへの入所	316	3316
シルバー人材センター	317	3317
■心身に障害のある方のために		
愛の手帳	331	3331
身体障害者手帳	332	3332
心身障害者福祉手当	333	3333
心身障害者医療費助成	334	3334
日常生活の援助(各種サービスのご案内)	335	3335
一時保護	336	3336
点字版・カセットテープ版広報	337	3337
■生活の援助		
生活保護	351	3351
各種福祉資金の貸付	352	3352
出産費用の援助	353	3353
■母子・父子家庭のために		
ひとり親家庭医療費助成制度	361	3361
■健康と医療		
母子健康手帳	371	3371
難病などの医療費助成制度	372	3372
国民健康診査	373	3373
乳ガン・肺ガン検診	374	3374
エイズ抗体検査	375	3375
機能回復訓練	376	3376
区内の公衆浴場	377	3377
健康増進コーナー	378	3378
■働く方に		
商工融資	381	3381
福利厚生事業	382	3382

施設の
利用案内

区
勢
情
報

項 目	音声ガイド	FAXガイド
■リサイクルと公害		
資源のリサイクル回収	401	4401
不用品情報の登録と提供	402	4402
公害の苦情・相談	403	4403
光化学スモッグ	404	4404
騒音計の貸し出し	405	4405
■動物・ペット		
犬の登録と予防注射	411	4411
動物の死体処理	412	4412
■生活と衛生		
ネズミ・衛生害虫の駆除	421	4421
住まいの害虫対策	422	4422
食中毒と食品苦情	423	4423
飲み水の検査	424	4424
■一般施設		
区民会館(区民集会室)	501	5501
ちよだパークサイドプラザ	502	5502
公会堂・内幸町ホール	503	5503
中小企業センター	504	5504
千鳥ヶ淵ボート場	505	5505
千代田万世会館(区民会館・会議室)	506	5506
保健所	507	5507
地域福祉乗り合いタクシー「風ぐるま」	508	5508
■文化・スポーツ施設		
社会教育会館、昌平堂、神田さくら館	521	5521
図書館・区民図書室・まちかど図書館	522	5522
歴史民俗資料館	523	5523
総合体育館	531	5531
七生体育施設(テニス・バレーボール)	532	5532
外濠公園総合グラウンド (運動会・野球・テニス)	533	5533
中学校のスポーツ開放	534	5534
■福祉関係施設		
高齢者センター	541	5541
富士見福祉会館	542	5542
児童館	543	5543
■保養施設		
各保養所の利用申込方法	701	7701
各保養所案内	—	7702
利用の取り消し・利用人数の減	707	—
■千代田区のプロフィール		
区のおこり・ゆらい	901	9901
区の位置・面積	902	
区の人口	903	
区の紋章・木・花・鳥	904	9905
広報千代田(5月号)	—	
広報千代田(20月号)	—	9920
区議会だより	—	9930
区政の最新情報	—	9940

千代田・くらしのテレホン・ファクシミリガイド
についてのお問い合わせは

広報課広報係 ☎3264-0151

こどもの池 開設



開設期間・時間 7月18日
(土) 8月31日(月)、午前10
時～午後4時(正午～午
後1時を除く)

※毎週月曜日の午後2時以
降は、池の清掃・点検の
ため利用できません

こどもの池のある公園 東
郷元帥記念公園(三番町
18)、千鳥ヶ淵公園(麴

町1-2半蔵門そば)、
神田児童公園(神田司町
2-2)、芳林公園(外
神田3-5-18)、和泉
公園(神田和泉町1)
対象 小学校入学前のお子
さん(大人の付き添いが
必要)
問合せ 道路公園課

福医療証の 更新時期について

都では、所得制限など
の条件を満たしている65
歳から69歳までの方に、
病院や診療所などで支払
う医療費の一部を助成し
ています。

例年、該当する方には
6月末までに新しい医療
証を送付していますが、
今年は特別減税による課
税事務の遅延のため、医
療証の発行が1か月遅れ
ます。

▼現在福医療証をお持ち
の方
7月中は旧医療証をお
問合せ 国保年金課高齢
者医療係

飯田橋東口自転車駐輪場 登録者募集

飯田橋東口(目白通り側
ガード下)に、新たな自転
車駐輪場を設置しますので、
利用登録者を募集します。
利用期間 8月1日(土)～平
成11年5月31日(月)
対象 区内在住、在勤、在
学者50名(抽せん)
申請書の配布場所 環境土
木部管理課交通安全監察
係(区役所4階)
申込み 所定の申請書に必
要事項を書いて、7月6
日(月)～13日(月)の間(必着)
に、郵送してください。
※登録者には、決定通知書
と登録証を発送します。

東京都心身障害者扶養年金 制度が改正されます

この制度は、保護者が亡
くなされた後、残された障
害者が一定額の年金給付を
受けることにより安定した
生活ができるよう、保護者
の納める掛金により運営さ
れる東京都の制度です。
10月1日(休)から、この制
度の掛金・減免制度・弔慰
金について改定され、一時
金および取消一時金が創設
されます。

夏休み親子リサイクル 施設見学会

参加者
募集

家庭や学校、会社から毎
日出されるごみ、燃やした
り、埋めてしまっただけで
なく、いろいろなリサイク
ル方法があります。
今回の施設見学会は、ご
みから燃料を作る工場やそ
の燃料で沸かしたお風呂、
発泡スチロールの再資源化
工場を見学します。
※8月3日(月)午前8時
30分～午後5時30分
見学施設 野木資源化セン

税金

■特別区民税・都民税(普
通徴収分)第1期分の納
付はお早めに

平成10年度の特別区民
税・都民税(普通徴収分)
納税通知書を、6月26日
にお送りしました。平成10
年度は、特別減税追加分の実
施により、第1期分の納期
限が7月31日(金)に変更にな
りました。お近くの金融機
関、区役所、出張所にて、
忘れずに納めてください。

なお、納税に口座振替を
ご利用の方は、預金不足な
どにご注意ください。

■課税、納税証明の代理申
請について

特別区民税・都民税の課
税および納税証明が必要
なときに、やむを得ず代理人
の方が申請する場合は、本
人の委任状が必要です。
ご家族の代理申請をする
場合も同様です。
くわしくはお問い合わせ
ください。

■災害で被害を受けたときは

台風や集中豪雨などで甚
大な被害を受けた方には、
税額を軽減する減免制度が
あります。

この制度では、納税者か
らの申請が条件になってい
ますので、該当される方は
納期限内に申請をしてくだ
さい。

また、被害にあつて、区
税または都税を一度に納め

事業系ゴミの 減免シールを交付します

生・家業の事業者の経
済的負担を軽減するため、
一定枚数の減免シールを
交付します。

対象 23区内に事業所が
あり、継続して1年以上
上事業を営んでいる個
人事業者(事業主を含
め従業員5人以下)で、
平成9年分の年間所得
金額が270万円以下の方。
交付内容 つぎの①と②
から選択

- ① 45ℓ相当シールを90枚
 - ② 45ℓ相当シール50枚、
20ℓ相当シール50枚、
10ℓ相当シール80枚
の合計180枚
- 交付期限 平成11年6月
30日(木)まで(9月から
申請月により交付枚数
は減減します)
問合せ 神田清掃事務所
☎3251-0566、
麴町清掃事務所☎32
14-2241

日火の間「海の家」を2か
所で開設します。
場所 江ノ島東浜海岸「マ
イアミセンター」福屋、
鎌倉由比ヶ浜海岸「東亭」
利用時間 午前9時～午後
5時

※宿泊はできません。
利用方法 国保年金課、各
出張所にある「海の家無
料利用券」を海の家管理
人に渡してください。

問合せ 国保年金課管理係

国民年金

■国民年金は、自分で届出
を

国民年金に関して、つぎ
のような場合は、ご自身で
届出をすることが必要です。
① 20歳になって、他の年金
に加入していないとき。
② 就職して、厚生年金など

- ③ 退職して、厚生年金など
をやめたとき。
- ④ 第3号被保険者の配偶者
が転職や退職したとき。
- ⑤ 第3号被保険者が、被扶
養配偶者でなくなったと
き。
- ⑥ 自営業だった配偶者が厚
生年金などに加入し、被
扶養者となったとき。
- ⑦ 結婚したり、収入が減っ
て、厚生年金などに加入
している配偶者に扶養さ
れるようになったとき。
- ⑧ 海外から日本に戻ってき
たとき。

生涯学習・スポーツの
申し込み、問い合わせは

- 生涯学習…生涯学習振興課
〒102-0074 九段南1-5-10
(九段社会教育会館内) ☎3234-2841
- スポーツ…スポーツ振興課
〒101-0042 神田東松下町22
(旧千桜小学校) ☎3256-8444

スポーツ

夏季合同

ラジオ体操会

夏休みも早起きして、さわやかな朝を迎え、充実した1日を過ごしましょう。

- とき・会場
- ・7月22日(水) 富士見小学校 (富士見1-10-3)
 - ・7月23日(木) 和泉公園 (神田和泉町1)
 - ・7月24日(金) 芳林公園 (外神田3-5-18)

家庭用計量器の

無料検査

家庭用のはかりは、誤差が生じていたり、故障していても気づかずに、そのまま使用していることがあります。

そこで、安心して正しい計量ができるよう、体温計・寒暖計・体重計・血圧計・料理用はかりなどの無料検査を行います。

※計量器には必ず名札を付けてお持ちください。

子ども釣り教室

(はせ釣り)

とき 9月15日(初)午前6時
30分 区役所前集合・出発
場所 千葉県富津方面
対象 区内在住、在学の小
学校3年生・中学校3年
生40名(抽せん)

指導 千代田区釣友連盟
申込み 往復ハガキに「子
ども釣り教室(はせ)」、
住所、氏名、学校名、学
年、性別、電話番号を書
いて、7月31日(金)(必着)
までにスポーツ振興課へ。

小学校プール

無料開放

▼学校プール無料開放 開放校・期間など

学 校 名	期 間	時 間
麴町小学校 (麴町2-8)	8月15日(土)~19日(水)	午後1時~3時
九段小学校 (三番町16)	8月10日(月)~17日(月)	
番町小学校 (六番町8)	8月15日(土)~19日(水)	
富士見小学校 (富士見1-10-3)	8月7日(金)~12日(水)	

生涯学習

ものづくり教室

親子でたのしむ

縄文土器づくり

今から約1万2千年前、鍋などの食器として使われていた縄文土器づくりを体験してみませんか。

とき 7月28日(火)、29日(水)
8月18日(火)、いづれも午前9時~正午

会場 九段社会教育会館
(九段南1-5-10)

講師 高橋 哲氏(友の会)ほか

対象 区内在住、在勤者で、小学生以上のお子さんとその保護者20名(先着)

教材費 500円

申込み 電話または直接、四番町歴史民俗資料館(四番町1-3238-1139)へ。

子ども体験教室

リーダーコース

自然・福祉体験

自然の中でのキャンプ、プロジェクトアドベンチャーを通して、仲間との信頼関係を築きながら、心を開き、挑戦することを学びます。

また、車椅子乗車体験、擬似高齢者体験等の福祉体験をすることにより、広く社会に対し目を向け、社会

参加への関心を深めます。

日程・内容・場所

- キャンプ、プロジェクトアドベンチャー 8月14日(金)~16日(日)、山梨県長坂町

栄養学

「これから」

飽食といわれ、生活習慣病が問題となっている現代、どのような食べ物をどのように食べると健康で長生きできるのか?

これからの栄養学について学んでみませんか。

とき 8月4日(火)午後2時30分~4時30分

会場 神田保健所(神田錦町3-10)

対象 区内在住者、給食施設関係者70名(先着)

内容 五明 紀春氏(女子栄養大学教授)による「これからの栄養学」

申込み 電話で、神田保健所保健サービス課(☎3291-3646)へ。

中学校

卒業程度

認定試験

この試験は、病気などやむを得ない理由により、義務教育就学を猶予または免除された方などを対象に、中学校卒業程度の学力があるかどうかを認定するため、文部省が行います。

合格された方は、高等学校の入学資格が得られます。

試験日 11月6日(金)

願書の受付期間 8月3日(月)~9月2日(水)

申込み (郵教育庁学務部義務教育心身障害教育課 ☎5320-6752)

「日本女性会議」

「男女共同参画推進会議」

参加者募集

今年も「日本女性会議」と「男女共同参画推進地域会議」が開催されます。

さまざまな地域の人びとと交流し、女も男も性別に関わらず、自分らしく生きられる社会の形成に向け、本気で取り組んでみたいという方(女性でも男性でも)、ぜひご参加ください。

千代田区が応援します。

参加を希望する方は、応募要領をお渡ししますので、男女平等推進担当課までご連絡ください。

●日本女性会議 9月23日(金) とき 10月22日(木)~23日(金) 会場 尼崎市総合文化センターほか

テーマ 「個」と「個」で紡ぐ共生社会

内容 基調講演、分科会ほか

●平成10年度北海道・東北・関東甲信越地区男女共同参画推進地域会議 とき 11月11日(水)~12日(木) 会場 山形市民会館

参加費を助成します

各会議の参加者に、参加費用(交通費、宿泊費、参加費)の助成をします(各会議2名、金額の上限あり)。

対象 区内在住、在勤、在学者

申込み 会議参加の動機を400~800字程度にまとめ、申込用紙のコピーを添えて、7月31日(金)(必着)までに男女平等推進担当課へ。

東京メトロポリタンテレビ

MX テレビ

UHF 14チャンネル

東京FILE23

〈千代田区提供〉
7月13日(月)22:00~22:15
文明開花の光が残る
「明治のちよだ」

MXテレビは無料放送ですがUHF波専用アンテナが必要になります。

受信に関しては、お近くの電気店またはMXテレビ(☎5500-1400)へ。

すまい・土地、相続、交通事故など

あなたの街で移動相談

とき 7月24日(金)午後1時~3時まで受け付け

会場 富士見区民会館(富士見1-6-7)

相談内容 すまい・土地、相続、譲渡、交通事故、区政、一般相談ほか、弁護士・税理士などが相談に応じます。

問合せ 広報課広聴相談係

ちよだプラザ・児童館

●パークサイドプラザ(神田和泉町1)

☎3864-8931

☆工作会「コリントゲームを作ろう」 7月8日(水)午後2時～4時、小学生以上先着15名を募集

☆映画会 7月14日(火)午後2時～3時、「ゲゲゲの鬼太郎」フォックスウッド物語

☆デイキャンプ「川遊びと屋外の料理作りを楽しもう」 7月29日(木)秋川橋河川公園(あきる野市)へ、小学生以上とその保護者先着45名を7月9日(木)から募集。参加費は大人1,700円、子ども850円。

※7月27日(月)午後1時～5時の説明会に必ず出席してください。

●一丁目児童館(一丁目10)

☎3230-0866

☆バスハイク 7月24日(金)国営武蔵丘陵森林公園(埼玉県滑川町)へ、小学生以上先着70名を7月6日(月)から募集。

☆夏季クラブ 工作「作ってためそう」 7月29日(木)午前10時～午後3時、小学生以上先着20名を募集。電気教室「灯台を作ろう」 7月31日(金)午後3時～4時30分、小学生以上先着30名を募集。親子陶芸 7月28日(火)、8月4日(火)の午前10時～正午、2日間参加できる小学生以上とその保護者先着15組を募集。参加費は1人200円。

※申し込みはいずれも7月13日(月)～。

●四番町児童館(四番町11)

☎3234-3084

☆ゲーム&すいか割り 7月15日(水)午後2時30分～

☆子ども電気教室 7月22日(水)午前10時～、小学生以上先着30名を7月8日(水)から募集。

☆太陽と緑の広場で遊ぼう! 8月4日(火)午前8時30分集合・出発、千葉県こどもの国(市原市)へ。小学校4年生以上先着20名を7月6日(月)から、幼稚園年中児から小学校3年生までとその

保護者先着25名を7月17日(金)から募集。参加費は大人1,000円、小学校4年生以上1,250円、小学校3年生以下400円。

●富士見児童館(富士見2-3-6)

☎3262-1040

☆水遊びに行こう! 7月23日(木)午前8時～午後5時、飯能河原(飯能市)へ、区内在住、在学の小学生以上先着45名を7月6日(月)から募集(本人が申し込むこと)。

●西神田児童館(西神田1-3-4)

☎3294-0631

☆パネルシアター&マジックショー 7月13日(月)午後3時30分～4時30分、パネルシアターとマジッククラブの発表。

☆今年の夏はステップアップ パート1 川遊び 7月29日(木)飯能河原(飯能市)へ、小学生以上先着45名を募集。パート2 チャレンジ高学年「アウトドア活動にチャレンジしよう」 8月6日(木)、小学校4年生以上先着20名を募集。パート3 夏季クラブ 工作 8月26日(木)、手芸 8月27日(木)、いずれも午前10時～午後3時、小学生以上先着20名を募集。

※申し込みはいずれも7月6日(月)～。

●神田児童館(外神田3-4-7)

☎3253-6021

☆映画会 7月9日(木)午後2時15分～、「ミッキーマウスのおぼけたいじ」「グーフィーの上手なお買物」ほか

☆館内卓球大会 7月10日(金)午後2時～

☆マジック講習会 7月16日(木)、17日(金)の午後2時30分～、区内在住、在学の小学生以上先着20名を7月6日(月)から募集。

☆バスハイク「川遊びをしよう」 7月22日(水)午前8時～午後4時30分、飯能河原(飯能市)へ、区内在住、在学の小学生以上先着50名を7月6日(月)から募集。

富士見福祉会館・高齢者センター

●富士見福祉会館(富士見2-3-6)

☎3262-1045

■映画会

とき 7月19日(日)午後1時30分～3時40分

内容 「おしゃれ泥棒」

※どなたでもお気軽にどうぞ。

■夏季児童講習会「夏休み体験をしてみませんか」

とき 7月28日(火)～8月1日(土)のいずれも午前10時～

内容 工作、社会見学

対象 区内在住で、身体障害者手帳、愛の手帳をお持ちの小・中学生、高校生または、心身障害学級、養護学校に在学の方10名(先着)

申し込み 7月17日(金)までに直接、会館へ。

●高齢者センター(神田神保町2-20)

☎3265-3981

■映画会

とき 7月15日(水)午前10時～と午後1時30分～の2回上映

内容 「ピルマの堅琴」

※どなたでもお気軽にどうぞ。

図書館

●千代田図書館(九段南1-6-11)

☎3264-0151

■16ミリ発声映写機操作講習会(昼間コース)

とき 7月22日(水)・23日(木)の2日間、午前9時～午後5時

会場 区役所10階会議室

内容 映写理論・操作方法等を学び、全課程を修了した方には、操作講習修了証を交付します(修了者は、千代田図書館の16ミリフィルム・映写機を利用できます)。

対象 16歳以上の区内在住、在勤、在学者30名(申し込み多数の場合は在住者を優先)

申込み 7月7日(火)～11日(土)の間に、身分を証明するもの(健康保険証、身分証明書、学生証など)と80円切手を持って千代田図書館4階事務室へ。

●四番町図書館(四番町1)

☎3239-6357

☆日曜映画会 7月19日(日)午後1時30分～3時、「東海道四谷怪談」

☆おはなし会 7月24日(金)、幼児向け＝午後2時30分～3時、小学生以上向け＝午後3時30分～4時

いきいきプラザ一番町(一番町12) ☎3265-6311

■ロビーコンサート

プラザ恒例のロビーコンサート。

7月は、前回ご好評いただいたユニット「寿」による沖縄民謡など、エネルギーなステージをお届けします。

とき 7月24日(金)午後6時30分～7時30分

出演 寿-KOTOBUKI

定員 150名(先着)

※当日直接会場へ。「風ぐるま」臨時便がでます。

■福祉マップ調査ボランティア募集と説明会

障害者や高齢者などの方へ、外出の際に便利な情報をお届けする、福祉マップ「いきいきマップ千代田」を作成します。

関心のある方は、説明会にご参加ください。

とき 7月17日(金)午後6時30分～7時30分、18日(土)午前10時30分～11時30分

会場 いきいきプラザ一番町

申込み 電話、ファクシミリまたは直接、ちよだボランティアセンター(☎3265-6474)へ。

●ちよだボランティアセンター

☎3265-0882

■親と子のボランティア体験教室

夏休みに、手話や目の不自由な

方歩行を親子で体験してみませんか。

この体験教室には、盲導犬も参加します。

とき 8月4日(火)午後2時～4時

会場 いきいきプラザ一番町

対象 区内在住、在学の小学生とその保護者30組

参加費 1人100円(当日集めます)

申込み 電話、ファクシミリまたは直接、ちよだボランティアセンター(☎3265-6474)へ。

※申し込み多数の場合は、抽せんになります。

●一番町高齢者在宅サービスセンター ☎3265-6131

■家族介護者教室(無料)

寝たきりや痴呆性的高齢者を介護している方に、介護の知識・技術を学んでいただきます。

とき 7月18日(土)午後2時～3時30分

会場 いきいきプラザ一番町

対象 区内にお住まいで、寝たきりや痴呆性的高齢者などを介護している方20名(先着)

テーマ 「排泄ケアについて」

講師 佐瀬 正輝氏(白十字(株)ヘルスケア首都圏ブロック長)

申込み 電話で、一番町高齢者在宅サービスセンターへ。

いんぷおめーしょん

■シニア健康スポーツフェスティバルTOKYO

都内に住む高齢者の方々とスポーツを通じ、交流を深めるゲートボールやテニス、剣道などの大会を10月に行います。

各種目の内容や日程など、お問い合わせください。

対象 都内在住で、平成11年4月1日に満59歳以上の方

参加費 1種目につき1人1,000円

申込み 7月31日(金)までに千代田

区社会福祉協議会(☎3262-5844)へ。

ごあんない

■「社会を明るくする運動」広報映画をお貸しします

「社会を明るくする運動」の環境として、広報映画「少年の地図」をミニ集会で上映しています。集会に参加できなかった方へ、ご家庭でご覧いただけるようにビデオテープをお貸しします。

問合せ 福祉部管理課厚生係